



# ふくしま

児童数430名

文責 校長 柿原 敬道

- 【ふ】ふくしまの子どもは
- 【く】くり返し体をきたえる子ども
- 【し】しっかり考え、伝え合う子ども
- 【ま】まわりを思いやるやさしい子ども

## 防犯・避難訓練を行いました

6日(水)に、八女警察署から3名、防犯指導員さん10名の皆さんに来ていただき、防犯・避難訓練を行いました。

不審者侵入を想定して先生達の訓練を行うとともに、子ども達は静かに体育館に避難をしました。落ち着いて、黙って、素早く避難することができました。

その後、体育館で劇を通して身の守り方を教えていただきました。低学年の子ども達にもよく分かる工夫された劇でした。特に、次のようなことをくり返し教えていただきました。

- ◆ 知らない人にはついていかない。
- ◆ ひとりぼっちで遊ばない。
- ◆ 話しかけられたら、あまり近づかず、いつでもにげることができるようにする。
- ◆ 防犯ブザーをならしてにげる。
- ◆ 何かあったら、大声を出し、にげる。
- ◆ 大人の人に知らせる。(安全ハウス)

警察官の方と不審者について話をしたのですが、その中で「不審者対策として、子ども達に名札をつけさせない方がいいのでしょうか？」と尋ねてみました。すると、警察の方からは「名札をするしないは関係ありません。」「不審者に出合った時に適切に行動できることや不審者に狙われるような行動をとらないこと等が大切です。」といったお話を聞くことができました。これからも子ども達の『自分の身を守るための行動力』を高めていきたいと思ひます。



## いつもおいしい給食

夏休みが終わり、また毎日の給食をいただけるようになって大変喜んでます。「給食はおいしいなあ。」といつも思っていました。夏休み期間中の八女市学校給食料理コンクールで本校の給食室の先生方が第3位に入賞しておられました。福島小給食室の先生方、おめでとうございます。

460人以上の給食をつくる作業は大変だと思いますが、これからもよろしくお願ひします。



## 平岡あいさつ大使 「目が覚めました。」

8月31日に、平岡あいさつ大使に来ていただきました。「夏休み明けで、まだ元気なあいさつではないかもしれない。」と思ひましたが、平岡先生が「驚いた。」「子ども達の元気に目が覚めた。」とほめてありました。「4月や5月のあいさつに比べて驚くほど変わった。校長。福島の子供達はすごいね。」

たくさんほめていただいて、私もうれしくなりました。



## 430人のあいさつ名人をめざして!

校長室の前に【あいさつ21「日本一」】と書いた模造紙(右写真)が貼られています。これは、あいさつ名人になった子が、自分の顔写真を貼るためのものです。これから、4週間にわたってあいさつ名人が増えていくことを楽しみにしています。この模造紙が、子ども達の写真でいっぱいになってほしいと思ひます。



今日の朝、出会った子どもから「古川先生、おはようございます。」とあいさつをされました。「そんなに若く見えたかなあ。(\*^\_^\*)」